



社会福祉法人野田みどり会 広報誌

みどりの風

平成 27 年 10 月
第 30 号

事業所からのお知らせ

特別養護老人ホーム鶴寿園 (特集)
特別養護老人ホーム亀野園
複合老人ホーム野田市楽寿園
野田市岩木小学校老人デイサービスセンター
デイサービス鶴寿園
デイサービス亀野園
ショートステイ亀野園
ホームヘルプ亀野園
野田みどり会居宅介護支援事業所
野田みどり会配食サービス
野田市心身障がい者福祉作業所
野田市立あおい空
共同生活援助事業所中根の家

特集：特別養護老人ホーム鶴寿園 リニューアルオープン

平成 26 年度事業報告・決算報告

ごあいさつ

社会福祉法人野田みどり会理事長
特別養護老人ホーム鶴寿園/亀野園施設長
複合老人ホーム野田市楽寿園施設長
障がいサービス事業部部長
在宅サービス事業部部長

お知らせ

子育てサポート企業に認定されました！
認知症サポーター講座実施しました。

ボランティア
ご寄付

◎ごあいさつ

鶴寿園の増改築が完了しました

皆様大変ご心配をおかけしました鶴寿園の増改築が完了しました。長いことご支援を頂きました野田市・千葉県そして野田みどり会の役職員を始めとして関係者各位に心から御礼申し上げます。

工事ですが、県の補助金交付手続きが長引き、工事請負契約の時期が東日本大震災の復興工事の発注時期と重なる等、一年間にわたり工事請負契約の入札が成立しないと言う前代未聞の困難に遭遇しました。

工事は、本年3月31日で完工し、諸手続きを経て5月にオープンすることが出来ました。現在80床をオープンしています。年度内にフルオープンすべく努めています。

正に、難事業でしたが、介護現場で働く皆様のご協力を得て、入居者の皆さんも明るい雰囲気の中で生活されているようです。今後は法が目指す尊厳を保持し自立に向けた支援を基本にし、しっかりした支援をして参ります。

社会福祉法人野田みどり会
理事長 岩井 勝治

ご自宅で過ごされていた時を大切に

平成27年1月1日付で施設長に就任いたしました。精一杯勤めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。亀野園、鶴寿園とサービスのやり方は違いますが、目指すところは一緒です。私が大切にしたいことは①入居前の生活を大切に。②終の棲家としてやすらぎある生活を。の二つです。

私どもの役割の重さを日々胸に刻み、職員の育成に力を入れて参ります。また、入居の事での相談等、気軽にご連絡をお待ちしております。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム鶴寿園・亀野園
施設長 松岡 巖

地域との共生を目指して

平成27年1月から複合老人ホーム野田市楽寿園の施設長として着任いたしました。楽寿園の取組として、地域の仕組みの中で資源の一つとして活用されることを目的に地域貢献活動を行っています。共に地域で暮らし一緒に過ごし地域との共生を目指し取組んでいます。防犯パトロール・エコキャップ運動等地域の方々と共にしています。

まだまだ始めたばかりの取組ですが地域との共生を目指し、今後も取組んでいきたいと思っています。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

複合老人ホーム野田市楽寿園
施設長 中村 弘

毎日笑顔でお過ごしいただくために

平成27年1月より障がいサービス事業部長、4月よりあおい空の管理者を拝命しました。障がいサービス事業部は心身障がい者福祉作業所（就労継続支援B型、生活介護）、あおい空（生活介護、短期入所、日中一時）、中根の家（共同生活援助、短期入所、日中一時）の3事業所、8事業で構成されています。

それぞれの事業所に通う（入居されている）利用者の皆様が、毎日笑顔で過ごされるよう、また新しい利用者の皆様に選んでいただけるよう、サービスの充実のため日々努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

障がいサービス事業部
部長 今田 真喜子

その人らしく・・・その家で

平成27年1月に法人内組織改定が行われ、我々在宅サービス事業部は誕生しました。在宅介護サービスそれぞれの連携を今まで以上に図り、みなさまの在宅生活をチームケアでお支えさせていただくことを目指してまいります。

また、「その人らしく・・・その家で」をスローガンに、住み慣れた地域においてその人らしく安心した生活を送ることができるよう、お一人おひとりのニーズに細かくお応えする質の高い安定したサービスをご提供いたします。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

在宅サービス事業部
部長 森澤 良孝

平成26年度事業報告

26年度の事業運営は、これまでと同様、野田みどり会が掲げる3つの理念及び6つの基本方針に基づき実施しました。特に全事業共通の取り組みであるサービスの向上については、利用者様の重度化に対応するため、「終の棲家」としての信頼をいただけるような支援体制（看取り介護）を強化しました。また、個々のニーズに細かく対応しながら、在宅生活の継続を目的とした支援（自立支援）にも取り組みました。

高齢者支援事業では、長らくご心配をおかけしました特別養護老人ホーム鶴寿園の増改築工事が完了し、平成27年5月からユニット型介護老人福祉施設として新たにスタートしました。また、小規模多機能型居宅介護事業所ゆたたりら鶴奉の家については、利用者様の獲得が難しく、収支についても改善の目途がたたないため、平成27年3月末日をもって事業を廃止しました。

障がい者支援事業では、8月から賃貸住宅を活用したグループホーム事業をスタートし、野田市立あおい空においては、新たに市から受託した短期入所事業と日中一時預かり事業を開始しております。

経営に関しては、近年苦戦していた在宅サービス事業の挺入れのために組織改正を行い、在宅サービス事業部と障がいサービス事業部を設置しました。また、それらを所管する事業部長を配置することで、指示命令系統の一元化を図り、加えて、経営計画推進担当が各管理者の意識改革と事業改善の実践に努めた結果、下半期の利用者様の増加に繋がりました。営業においても在宅サービス事業所がチームとなって活動することで、野田みどり会が行うサービスの間口の広さをアピールができました。

平成26年度決算報告

貸借対照表

平成27年 3月31日現在

第3号の1様式
(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	206,227,396	304,874,524	△98,647,128	流動負債	145,528,706	85,074,229	60,454,477
現金預金	84,397,012	183,295,217	△98,898,205	短期運営資金借入金			
小口現金	1,010,504	980,956	29,548	事業未払金	107,975,703	44,202,788	63,772,915
普通預金	83,386,508	182,314,261	△98,927,753	その他の未払金			
事業未収金	117,443,739	113,853,065	3,590,734	1年以内返済予定設備資金借入金			
未収金	539,600	6,554,961	△6,015,361	1年以内返済予定長期運営資金借入金			
未収補助金				1年以内返済予定リース債務	2,055,780		2,055,780
商品・製品	106,150	40,250	65,900	1年以内支払予定長期未払金			
仕掛品	77,600	87,775	△10,175	未払費用			
原材料	146,568	153,680	△7,112	預り金	447,069	3,153,139	△2,706,070
立替金	1,272,257	193,726	1,078,531	職員預り金	5,730,154	5,771,402	△41,248
前払金	2,244,410	695,850	1,548,560	社会保険料	3,938,398	3,927,423	10,975
前払費用				所得税	568,756	588,579	△19,823
1年以内回収予定長期貸付金				住民税	1,228,000	1,255,400	△27,400
仮払金				仮受金		4,900	△4,900
その他の流動資産				賞与引当金	29,320,000	31,942,000	△2,622,000
徴収不能引当金				その他の流動負債			
固定資産	1,810,633,349	898,874,142	911,759,207	固定負債	756,167,340		756,167,340
基本財産	465,978,554	502,153,865	△36,175,111	設備資金借入金	750,000,000		750,000,000
建物	465,978,554	502,153,865	△36,175,111	リース債務	6,167,340		6,167,340
減価償却累計額 △				サービス区分間長期借入金			
その他の固定資産	1,344,654,795	396,720,477	947,934,318	退職給付引当金			
土地	18,225,106	18,225,106		長期未払金			
建物	1,296,811	1,365,551	△68,740	長期預り金			
構築物	3,317,847	3,821,343	△503,496	その他の固定負債			
機械及び装置				負債の部合計	901,696,046	85,074,229	816,621,817
車両運搬具	4,632,606	6,698,398	△2,015,792				
器具及び備品	17,191,914	9,273,738	7,918,176				
建設仮勘定	1,234,859,744	38,012,550	1,196,847,194				
減価償却累計額 △							
有形リース資産							
権利	326,880	326,880					
ソフトウェア	1,449,876	2,062,418	△612,542				
無形リース資産	8,223,120		8,223,120				
投資有価証券							
長期貸付金							
拠点区分間長期貸付金							
サービス区分間長期貸付金							
退職給付引当資産	1,539,000	1,539,000					
工賃変動積立資産	203,868	203,868					
長期預り金積立資産							
施設整備積立資産	50,000,000	300,000,000	△250,000,000				
寄付金積立資産	3,403,023	3,351,485	51,538				
事業継承時積立資産		11,840,140	△11,840,140				
差入保証金	135,000		135,000				
長期前払費用							
その他の固定資産							
資産の部合計	2,016,860,745	1,203,748,666	813,112,079	純資産の部合計	1,115,164,699	1,118,674,437	△3,509,738
				負債及び純資産の部合計	2,016,860,745	1,203,748,666	813,112,079

脚注1. 減価償却費の累計額 757,003,559

資金収支計算書				第1号の1様式
(自)平成26年 4月 1日 (至)平成27年 3月31日				(単位:円)
勘定科目	予算	決算	差異	
収入				
介護保険事業収入	746,027,000	705,513,127	40,513,873	
老人福祉事業収入	107,438,000	107,258,500	179,500	
就労支援事業収入	2,400,000	2,184,496	205,504	
障害福祉サービス等事業収入	139,148,000	129,474,153	9,673,847	
経常経費寄附金収入	300,000	1,543,737	△1,243,737	
受取利息配当金収入	75,000	116,363	△41,363	
その他の収入	9,148,000	9,358,292	△210,292	
事業活動収入計(1)	1,004,532,000	955,456,888	49,075,112	
人件費支出	635,112,000	601,208,405	33,903,595	
事業費支出	173,253,000	184,000,402	9,252,598	
事務費支出	147,912,000	142,584,818	5,327,182	
就労支援事業費支出	2,400,000	2,260,956	139,044	
支払利息支出	121,000	133,363	△12,363	
その他の支出	4,524,000	4,212,878	311,024	
事業活動支出計(2)	963,322,000	914,380,920	48,941,080	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	41,210,000	41,075,968	134,232	
施設整備等補助金収入	421,159,000	300,000	420,859,000	
設備資金借入金収入	850,000,000	750,000,000	100,000,000	
施設整備等収入計(4)	1,271,159,000	750,000,000	520,859,000	
固定資産取得支出	1,682,706,000	1,209,450,950	453,255,050	
フィナンシング・リース債務の返済支出	2,310,000	3,269,130	△959,130	
その他の施設整備等による支出		135,000	△135,000	
施設整備等支出計(5)	1,685,016,000	1,212,855,080	452,160,920	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△413,857,000	△462,855,080	68,998,080	
積立資産取崩収入	387,810,000	281,840,140	125,969,860	
拠点区分間長期借入金収入	4,500,000		4,500,000	
拠点区分間長期貸付金回収収入	1,000,000		1,000,000	
拠点区分間繰入金収入	325,268,000		325,268,000	
サービス区分間繰入金収入	60,000,000		60,000,000	
その他の活動による収入		704	△704	
その他の活動による収入計(7)	778,578,000	281,840,844	516,737,156	
積立資産支出		51,538	△51,538	
拠点区分間長期貸付金支出	4,500,000		4,500,000	
拠点区分間長期借入金返済支出	1,000,000		1,000,000	
拠点区分間繰入金支出	325,268,000		325,268,000	
サービス区分間繰入金支出	60,000,000		60,000,000	
その他の活動による支出		26,432	△26,432	
その他の活動支出計(8)	390,768,000	77,770	390,690,230	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	387,810,000	261,762,874	126,047,126	
予備費支出(10)	300,000		300,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	34,863,000	△159,716,438	194,579,438	
前期末支払資金残高(12)	251,460,590	△251,460,590		
当期末支払資金残高(11)+(12)	34,863,000	91,744,152	△56,881,152	

事業活動計算書				第2号の1様式
(自)平成26年 4月 1日 (至)平成27年 3月31日				(単位:円)
勘定科目	当年度決算	前年度決算	増 減	
収入				
介護保険事業収入	705,513,127	695,088,314	10,424,813	
老人福祉事業収入	107,258,500	104,236,453	3,022,047	
就労支援事業収入	2,184,496	2,125,948	68,548	
障害福祉サービス等事業収入	129,474,153	124,942,408	4,531,745	
経常経費寄附金収入	1,543,737	111,000	1,432,737	
サービス活動収益計(1)	945,982,013	926,504,123	19,477,890	
人件費	599,107,402	626,485,518	△27,378,116	
事業費	184,000,402	163,088,002	912,400	
事務費	142,584,818	133,541,793	9,023,025	
就労支援事業費用	2,212,343	2,246,812	△34,469	
減価償却費	45,274,821	48,654,828	△3,380,007	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△36,338,029	△45,399,615	9,061,586	
サービス活動費用計(2)	916,821,557	928,617,338	△11,795,779	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	29,160,456	△2,113,213	31,273,669	
受取利息配当金収入	116,363	82,998	53,365	
その他のサービス活動外収入	9,358,292	10,187,885	△829,593	
サービス活動外収益計(4)	9,474,655	10,250,881	△776,126	
支払利息	133,363		133,363	
その他のサービス活動外費用	4,212,878	3,918,733	294,245	
サービス活動外費用計(5)	4,346,241	3,918,733	427,508	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	5,128,414	6,332,128	△1,203,714	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	34,288,792	4,218,915	30,069,877	
施設整備等補助金収入	300,000		300,000	
固定資産売却額		1,189,184	△1,189,184	
その他の特別収益	521,701	18,123,082	△17,601,381	
特別収益計(8)	821,701	19,312,246	△18,490,545	
固定資産売却損・処分損	2,255,770	6	2,255,764	
国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	△4	△1	△3	
その他の特別損失	26,432		26,432	
特別費用計(9)	2,282,198	5	2,282,193	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1,460,497	19,312,241	△20,772,738	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	32,828,295	23,531,158	9,297,137	
前期繰越活動増減差額(12)	282,348,656	370,659,174	△88,309,518	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	315,177,951	394,190,330	△78,912,379	
基本金取崩額(14)				
その他の積立金取崩額(15)	261,340,140	6,045,711	255,294,429	
その他の積立金積立額(16)	51,538	117,886,385	△117,834,847	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	576,866,553	282,348,656	294,517,897	

鶴寿園は今年の5月に新しくユニット型の特別養護老人ホームとして新たな一歩を踏み出しました。ユニットとは、10人をひとつの生活単位として少人数ケアを行う為の集合体のことを言います。入居者様10人で1ユニットを構成しますが、職員もユニット毎に固定しています。なぜユニット毎に固定するのかというと、入居者様一人ひとりの情報をより多く持つことができるからです。自分の頭の中に入る情報の最大量が50個とした場合、50人の入居者様のケアを行う場合は1人に付き1個程度の情報しか持つことができません。しかしユニットであれば10人のケアを行う事になるので、1人に付き5個の情報を得ることができます。情報量が増えることでより細かなご希望にも答えることができ、顔馴染みの関係を作ることができます。



鶴寿園での生活についてお話ししたいと思います。全室個室となり、居室内の設えもご家族と相談しながら自分らしい空間を作られています。以前に比べて自分の居室であるとしっかり意識されている方が増えたように思います。皆で食事をしたりお茶を飲んだりできるリビング・ダイニングもあり、その隣にはキッチンがあります。3食のおかずは厨房で作りますが、ご飯やお粥、みそ汁は各ユニットのキッチンで介護職員が作ります。ご飯時になるとご飯の炊ける匂いやみそ汁の香りが漂い、食事の時間なんだなあと実感することが出来ます。色々な飲み物も揃えており、好みに応じた飲み物を提供できるようになりました。「今日は甘いのがいいな」「熱いお茶にしてくれ」など自分から言って下さる方も増え、嬉しく思います。朝寝坊をしてゆっくり朝食を摂られる方もいますし、夜遅くまでテレビを観て過ごす方もおり、良い意味でマイペースに過ごされています。

ユニット型の大きなテーマとして「暮らしの継続」というものがあります。在宅での生活が施設入居をきっかけに変わってしまうということのないようにするという事です。入居される方の朝の目覚めから24時間の生活について話を伺い、習慣やこだわりを知ることでその方らしい生活を支援することを目指しています。朝は起きてすぐ牛乳を飲む、朝食はパン、夜寝る時は豆球にするなど10人いれば10通りの生活があり、当たり前ですがそれぞれの人生を歩んで来られたんだと日々感じています。家で過ごしていた時の当たり前が鶴寿園でも当たり前になるように努力してまいりたいと思います。



今回リニューアルオープンするにあたり、各ユニットの名前に思いを込めました。1階は水をイメージした言葉、2階は野田にちなんだ花や木の名前、3階は陽の光をイメージした言葉で名付けています。水を吸い上げ、陽の光を浴びてしっかりとその地に根付くという意味と、優しさやぬくもりに囲まれた野田をイメージしています。まだまだ未熟者の鶴寿園ですが、この地に根付き地域の皆様に頼りにして頂けるような施設作りを目指してまいりますのでよろしくお願い致します。

地域に根付いた施設を目指しています！



柳沢神社大祭へ踊りクラブ出演！！



野田市の
えだまめ
オーナー
による収
穫風景

施設内
常設売
店での
買い物
の様子



関東ブロック老人福祉施設研究総会に参加しました！

過日9月11日、第51回関東ブロック老人福祉施設研究総会が茨城県水戸市で開催されました。その分科会で、千葉県代表として「養護老人ホームとしての地域との関わり（いまできることから始めよう）」を研究発表しました。自治会加入、自治会行事への参加（小学校下校時パトロール・夏祭り等）、認知症サポーター講習の開催（東部公民館教室にて講演）等職員、入居者様共々楽しみながら活動した内容を発表しました。今回残念ながら、全国大会への選出には至りませんでした。楽寿園での活動を関東ブロックで、大会参加者の方々に存分に伝えられたと思います。

特別養護老人ホーム亀野園

特別養護老人ホーム亀野園は、入居定員54名の従来型介護老人福祉施設です。『生活する場』という事を大切に、入居者様1人ひとりが、その人らしい生活を継続出来るように支援しております。

ご自身で行える事は、なるべくご自身で行って頂くように取り組んでおります。「手伝ってよ、やってよ」と訴えがある入居者様の対応の際、全てを支援するのではなく、ここまでは手伝えるのでここはやってみましょうと少しでも出来る部分を行って頂くように声かけ、見守りを行っております。

また日々、入居者様とたわいもない話しをし、その話しの中から入居者様の思いや願いを模索するよう職員が一団となって取り組んでおります。今年度より職員のメンバーもだいぶ入れ替わり、新：亀野園として職員同士で刺激し合いながらより良いサービスを提供できるように努め、笑顔が絶えない亀野園にして参りますので、宜しくお願い致します。



在宅サービス事業部

野田市岩木小学校老人デイサービスセンター

写真は敬老会の様子です。ご覧の通り美人職員が身体を張って、腹踊りを披露しました。ご利用者の皆様もお腹を抱えて大笑い。いつまでも元気に通っていただけるように、これからも楽しい行事をたくさん考えていきます。



ショートステイ亀野園

ショートステイ亀野園は、南向きの多床室を基本に在宅での生活を1日でも長く続けていただけるよう、ご利用者様の気分転換や介護者の方のリフレッシュにご利用いただき、ご自宅と同じような生活リズムでご利用いただけるように個々のご要望に応えられるように心掛けています。



デイサービスセンター鶴寿園

デイサービス鶴寿園では、季節にあわせた様々なイベントや交流を行っています。8月はケニアからの留学生のドリスさんが遊びにきてくださいました。ドリスさんは自国で子供の支援をする仕事をしたいと強い気持ちがあり勉強もかねていらっやってくださいました。ご利用者様もあたたかく迎えてくださり、質



問コーナーでお話をしたり、レクリエーションにも参加したりと楽しいひとときを過ごしました。また夏祭りも各曜日に全ご利用者様が参加され大変盛り上がりご好評をいただきました。

デイサービスセンター亀野園

11月にある野田市文化祭に出展するため、お花紙を使った制作物に取り組んでいます。丸めることが得意な方、台紙に貼るのが得意な方、みなさまそれぞれの能力を活か



して参加していただいております。文化祭開催期間にみなさんと見学へ出かけることが大きな目標となっています！



ホームヘルプ亀野園

現在、ホームヘルプ亀野園は、サービス提供責任者2名、登録ヘルパー14名で運営しております。「住み慣れたご自宅での生活が安心して過ごせるよう。」をスローガンにサービス提供を行っています。今後ご利用される方々が日常生活に不自由をきたさないよう自立に繋がる支援を心がけながら寄り添ってお手伝いいたします。今後ともよろしくお願ひします。



野田みどり会居宅介護支援事業所

「居宅介護支援事業所？介護支援専門員って何？」

→それは、介護保険の入り口です！介護保険制度が始まり、早、16年目を迎えましたが、まだ聞きなれない言葉かと思ひます。実際に、必要でなければ幸ひですが、必要な状況があつたのに知らなかつた、という事が無ければと切に願つております。



ご自宅での生活を送るにあたり、ご本人もしくはご家族に介護が必要となつて、お困りの際には、是非、ご相談ください。介護支援専門員(ケアマネージャー)が訪問し、ご本人の身体状況や、介護環境、ご要望等を検討した上で、必要なサービスが利用できるようお手伝いさせていただきます。どうぞお気軽に、ご連絡ください。

野田みどり会配食サービス

平成27年4月より野田市ひとり暮らし老人等配食サービス事業を委託し、開始しました。担当地域は南部地域です。おおむね65歳以上のひとり暮らしの方や、高齢者のみからなる世帯で、さまざまな理由により食事の調理が困難な方を対象に、夕食を届けることで、食生活の改善や安否の確認などを行っています。



野田市心身障がい者福祉作業所

今年度、自主事業への取り組み強化を図りながら、次のような事業を進めています。

○「みかんせっけん、スマイルたわし」事業

→販売機会の増加、常設販売場所の新規開拓、商品バリエーションの増に取組む。

○「農耕」事業

→農耕アドバイザー（地域ボランティア）を迎え、指導や協力を受けながら、より安定した収穫確保を目指す。

○「アルミ缶回収」事業

→回収場所、回収頻度などを増やすことや運搬能力の増加を図り、収益増につなげる。

○下請事業

→取引業者を新たに3社増やし（9月現在）、作業種の安定供給と収入確保をはかる。



これらの事業をより充実させることで、利用者工賃の向上を図ってまいります。

野田市立あおい空

あおい空では今年2月より日中一時支援事業、4月より短期入所事業が始まり、あおい空の利用者様だけでなく、特別支援学校の児童、生徒さんや日中は他施設を利用されている方等もご利用されるようになり、賑やかになりました。日中の生活介護事業の部分では、4月に3名の新入所者を迎え、現在13名の方が毎日元気に通所されています。日々訓練や自立活動等に取り組み、定期的にレクリエーションや創作活動を仲間や職員と楽しんでいます。



共同生活援助事業所「中根の家」

共同生活援助事業所「中根の家」(グループホーム)は平成26年8月に開設し、現在2名(女性)の利用者の方が生活されています。「中根の家」は住宅地の中にあり、2階建ての一軒家です。定員は4名なのでまだ2名の空きがあり、その空き部屋を活用して短期入所も受け付けています。また、夕方まで、あるいは夕食を食べてから帰宅する日中一時支援事業も行っています。



子育てサポート企業に認定されました！

平成 27 年 6 月、基準適合一般事業主に認定され、次世代認定マーク(愛称：くるみん)を取得することができました。今後も「子育てサポート企業」として、仕事と子育てを両立できる職場づくりに取り組んでまいります。



認定通知書交付式の様子



(担当より)

当法人は女性職員が多く、女性が働きやすい職場環境づくりの一環として、3年間の育児休業制度を導入し、出産した女性職員の100%が希望する期間に育児休業を取得できる環境を構築し、更なる取組として、子が3歳となり、職場復帰した後も育児と仕事が両立できるよう、育児短時間勤務制度の対象を、小学校就学前までの子を育てる労働者に拡充しました。

以前は、経験を積んだ女性職員が出産を機に退職する場合がありますでしたが、育休期間が最長3年となつてからは減少しました。介護職員の確保が厳しい現状の中、経験豊富な職員が復帰するメリットは非常に大きいと考えます。(事務局長：尾島敏則)

認知症サポーター講座実施しました。

複合老人ホーム野田市楽寿園所属の岡田、吉川 2 名が、7 月 8・15 日の 2 日間、東部公民館主催公民館教室「福祉の街づくり講座」において、「認知症サポーター養成講座」を開催させていただきました。

50代から70代の市内在住の方々を中心にご参加いただき、2日間で合計48名の「認知症サポーター」が誕生しました。ご参加いただいたみなさま、大変ありがとうございました。

これからも、多くの方々正しい認知症の知識を習得していただき、福祉に理解のある街づくりを目指してまいります。



オレンジリングは認知症サポーターの目印です。
認知症サポーターとは？
認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、自分のできる範囲で認知症の人やその家族を強く見守る応援者のことです。
認知症サポーターは「認知症の人を応援します」という「目印」のオレンジリングをしています。

ご連絡いただきましたら
1名様からでも講座を
随時開講いたします。
(参加費無料)
お気軽にご連絡ください。

ボランティアのみなさま

いつもありがとうございます。

(特養亀野園)

- ・日本赤十字中央分団 (環境整備)
- ・赤十字南部分団様 (環境整備)
- ・明るい社会づくり推進協議会様 (環境整備、傾聴)
- ・清水ボランティアあしたば様 (環境整備)
- ・辻井様 (傾聴)
- ・花あそび松清会 (生け花)

(特養鶴寿園)

- ・赤十字中央分団様 (傾聴・清掃等)
- ・南部分団様 (傾聴・清掃等)
- ・お話し愛手の会様 (傾聴)
- ・川村 操子様 (傾聴・食器洗い)
- ・安江 明芳様 (傾聴)
- ・守本 恵子様 (傾聴)
- ・宮部 一美様 (傾聴)
- ・宇張前 京子様 (傾聴)
- ・戸辺 敏子様 (傾聴)
- ・塩原 恵美子様 (お花クラブ)

(岩木小デイサービスセンター)

- ・林崎 信子様 (レク補助・傾聴)
- ・戸辺 幸吉様 (レク補助・傾聴)
- ・瀧澤 ケサノ様 (レク補助・傾聴)
- ・大島 幸枝様 (レク補助・傾聴)
- ・山中 信子様 (レク補助・傾聴)
- ・菅近 数子様 (レク補助・傾聴)

(複合老人ホーム野田市楽寿園)

- ・東葛福祉会 (喫茶活動)
- ・赤十字奉仕団 (衣類修繕)
- ・ほほえみ (手芸)
- ・高波督吉様 (カラオケクラブ活動)
- ・松野様 (シンセサイザーを弾きながら歌)
- ・理容組合 (理髪)

(デイサービス鶴寿園)

- ・川村 操子様 (レク補助・傾聴)

(野田市立あおい空)

- ・山本 秀夫様 (レク補助)

(野田市心身障がい者福祉作業所)

- ・高橋 様 (作業補助)
- ・榎原 様 (作業補助)
- ・川崎 様 (作業補助)
- ・田中 様 (手芸作業)
- ・大塚 様 (手芸作業)
- ・渡辺 様 (農耕アドバイザー)
- ・山本 様 (農耕作業)

ご寄付

皆様方へ心よりお礼申し上げます。

(順不同)

- 戸邊シツ様ご家族／極楽鳥の剥製 (特養鶴寿園に寄贈)
- 山田人形店様／節句人形 (特養鶴寿園に寄贈)
- 近藤佐知子様／軽トラック 1 台 (福祉作業所に寄贈)
- 柳掬一郎様／車いす 1 台、金 50,000 円 (特養亀野園に寄贈)
- トヨタ労働組合 食品館 鎌ヶ谷支部／金 2,250 円
- トヨタ労働組合 サ・プライズ 野田支部／金 4,750 円
- 鶴寿園竣工式 (3 名)／金 45,000 円
- 楽寿園交歓会 (7 名)／金 45,000 円

みどりの風 第30号

発行 社会福祉法人野田みどり会

〒278-0003 千葉県野田市鶴奉 270-5

TEL.04-7121-2131

FAX.04-7121-2133

発行日 平成 27 年 10 月 1 日

H P <http://nodamidorikai.jp>

